

お客様各位

---

## カタログ等資料中の旧社名の扱いについて

---

2010年4月1日を以ってNECエレクトロニクス株式会社及び株式会社ルネサステクノロジが合併し、両社の全ての事業が当社に承継されております。従いまして、本資料中には旧社名での表記が残っておりますが、当社の資料として有効ですので、ご理解の程宜しくお願ひ申し上げます。

ルネサスエレクトロニクス ホームページ (<http://www.renesas.com>)

2010年4月1日

ルネサスエレクトロニクス株式会社

【発行】ルネサスエレクトロニクス株式会社 (<http://www.renesas.com>)

【問い合わせ先】 <http://japan.renesas.com/inquiry>

# RENESAS TECHNICAL UPDATE

〒100-0004 東京都千代田区大手町 2-6-2 日本ビル  
株式会社 ルネサス テクノロジ  
問合せ窓口 E-mail: csc@renesas.com

製品分類	MPU&MCU	発行番号	TN-SH7-A540A/J	Rev.	第1版
題名	SH7615/SH7616 SCIF 使用時の使用上の注意について		情報分類	技術情報	
適用製品	HD6417615 HD6417616	対象ロット等  全ロット	関連資料	SH7615 ハードウェアマニュアル (ADJ-602-209 第1版) SH7616 ハードウェアマニュアル (ADJ-602-264 第1版)	

拝啓、貴社益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。また、日頃より格段のご愛顧を賜り深謝申し上げます。

SH7615/SH7616 SCIF 使用時に関しまして以下のような制限事項があります。  
本内容をご了解戴き、ご使用下さいますよう、宜しく願い申し上げます。

## 【不具合内容】

SH7615/SH7616 の SCIF 機能を使用時、ハードウェアマニュアル図 14.4 に示す「SCIF の初期化フローチャートの例」を続けて 2 回以上実行すると、受信データが無い状態にも関わらず、2 回目以降の初期化フローで SCIF 受信 FIFO データフル割込み (RXI) 要求がセットされる場合があります。

## 【発生条件】

図 1 に、SCIF 初期化フローを 2 回実施した場合のフローチャート例を示します。  
1 回目の初期化フローにおいて、FIFO コントロールレジスタ (SCFCR) の受信 FIFO データ数トリガ (RTRG1、RTRG0) を設定し、  
2 回目の初期化フローにおいて、再度受信 FIFO データ数トリガ (RTRG1、RTRG0) 設定値の変更を行うと、SCIF 受信 FIFO データフル割込み (RXI) 要求がセットされる場合があります。

## 【回避方法】

2 回目の初期化フローにおいて、FIFO コントロールレジスタ (SCFCR) にライトアクセスする場合は、以下の (1)、(2) のいずれかを採用して使用して下さい。

- (1) FIFO コントロールレジスタ (SCFCR) を一度読み出し、読み出した受信 FIFO データ数トリガ (RTRG1、RTRG0) 設定値と同じ値を書き込むようにして下さい。
- (2) FIFO コントロールレジスタ (SCFCR) の受信 FIFO データ数トリガ (RTRG1、RTRG0) 設定値を変更する場合は、受信 FIFO データ数トリガ (RTRG1、RTRG0) 設定値変更前にシリアルコントロールレジスタ (SCSCR) のレシーブインタラプトイネーブル (RIE) ビットを "0" にセットして、受信 FIFO データフル割込み (RXI) 要求をマスクして下さい。  
又、FIFO コントロールレジスタ (SCFCR) 書き込み変更後は、シリアルステータス 1 レジスタ (SC1SSR) のレシーブデータレジスタフル割込み (RDF) 要求をクリアし、シリアルコントロールレジスタ (SCSCR) のレシーブインタラプトイネーブル (RIE) ビットを "1" にセットして、マスク解除として下さい。

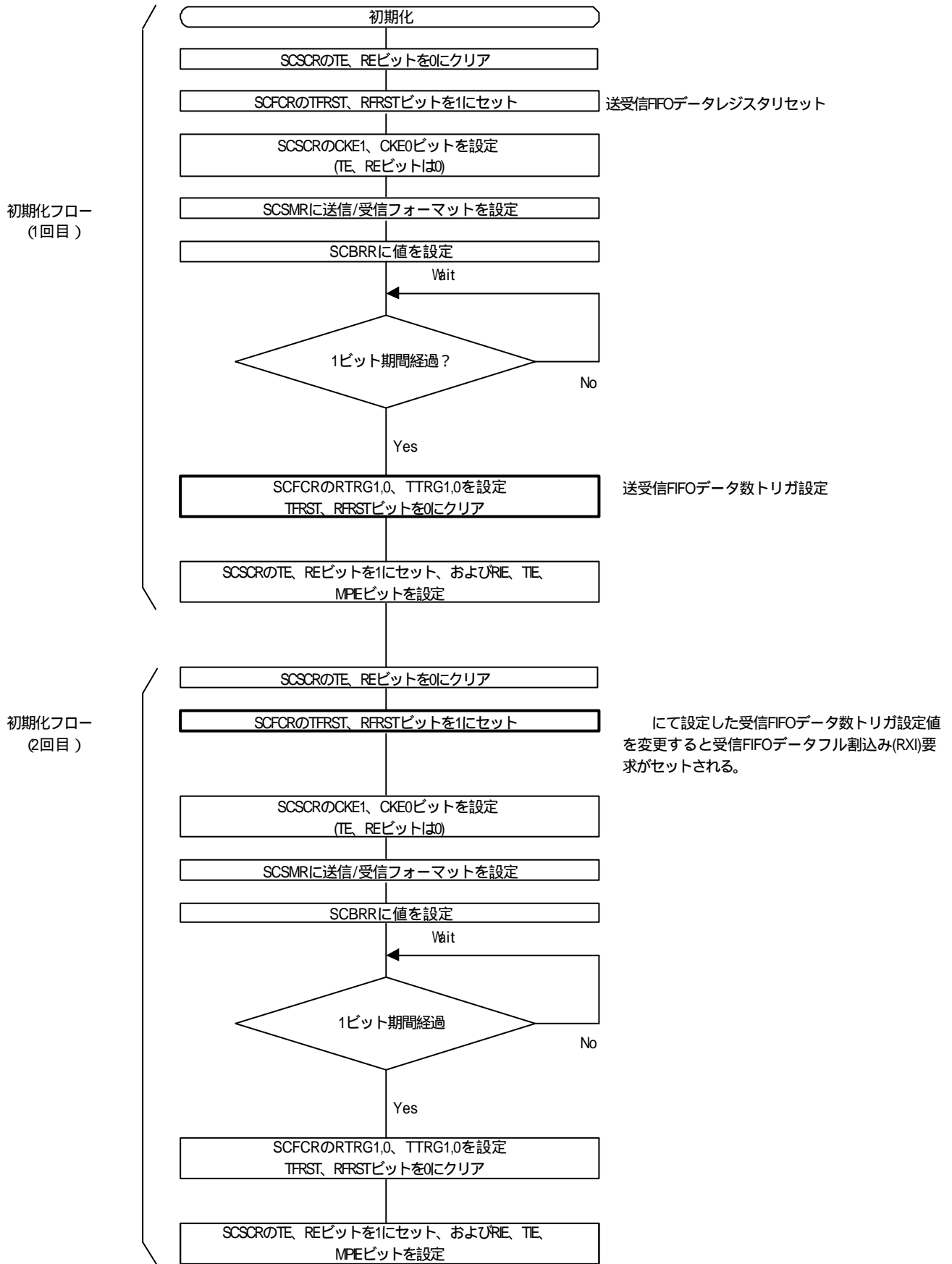


図1. SCIF初期化フローチャート

以上